

中条中学校 学校運営協議会だより ～コミュニティ・スクールの充実 を目指して～ 令和8年5月

5月21日（木）に、令和8年度第1回中条中学校学校運営協議会が開催されました。今年度の委員の皆さんが任命され、新たな第一歩を踏み出しました。委員の皆さんは以下のメンバーです。今年度、よろしくお願ひいたします。個人情報保護のため役職のみの掲載とします。



1	学校運営協議会長、互親会会長	2	学校支援コーディネーター、中条公民館長
3	同窓会長	4	中条地区青少年育成協議会会長
5	大井田公民館分館長、東小CS委員	6	大井田地区青少年育成協議会会長
7	中条地区振興会長、自主防災会会長	8	大井田地区振興会長
9	R7 PTA会長	10	R8 PTA会長
11	R8 PTA副会長	12	R8 PTA副会長
13	中条地区地域支援員	その他校長、教頭、学校職員です。	



第1回学校運営協議会では、校長が今年度の学校経営方針の説明をして、ご承認いただきました。令和8年度5月までの生徒の様子をスライドショーで見させていただきました。その後、昨年度までの成果と課題、これまでの熟議の内容を踏まえて、今年度の活動について委員の皆さまと生徒会総務の生徒が熟議を行いました。体育祭の地域連携種目、各地区のイベントなど一層充実した活動を目指していきます。

校長より

学校運営協議会の役割である「学校の基本方針の承認、教育活動への意見」では、いつも「学校の一番の応援団」として物心共に厚いご支援をいただいています。当校の特徴でもある「生徒との熟議」は充実した時間となり、生徒がシェアリングの発表もしています。まさに「熟議」して、具体的な取組を推進しています。何よりも地域の皆さまとの距離が近くなったと思います。ふるさと十日町を愛する生徒の育成につながります。

「地域とともに歩む学校づくり」と中条中の伝統である「あせまみれ運動」の一層の充実を目指し、学校運営協議会委員を中核として、「地域の宝」である生徒へのご支援をお願いしたいと思います。



意見交換のテーマ

「学校行事、地域行事での地域との関わり方」



2026/05/21

これまでの行事に加え、雪像づくりも地域の人と行う。



オープンスクールの際に交流の機会、イベントをしたらどうか。

公民館事業のボランティア、夏休みに小学生に学習を教えるなどどうか。

来年になるが、大井田地区のクリーン作戦や体育協会の行事に参加してもらえたら。

体育祭は平日になったので、勧誘がポイント。うちわを作ったらどうか。



地域の担い手が減っている。中学生の力があつたらとてもよい。

部活動や専門委員会単位での参加も検討する。

中条地区、大井田地区で合同開催の1つの行事にしたらどうか。

体育祭の玉入れは好評であった。方法を更に工夫していく。



じょうもん市でも新たな取組をする。スタンプラリー、ビンゴ大会。小学生も参加してほしい。

昨年度のティッシュへのメッセージがとてもよかった。続けていけたらよい。

玉入れのPTA方の演出が盛り上げた。

体育祭が平日になり、地域の方に知らせていくことが大切。



大井田まつりで生徒会の紹介だけでなく、何かブースを考えたい。

今年の景品がとてもよかった。生徒の手作りのものを継続する。

ただし、今年は神宮寺の御開帳の年で、場所的に厳しいか。

学校運営協議会を終えて、委員の皆さんの振り返りより

- 生徒さんと一緒に話ができ、楽しかった。
- 生徒会の皆さんが、しっかり地域行事に参加しようとしているので今後が楽しみだと思いました。
- 中学生がしっかりと意見をまとめて発表する姿、感動的でした。
- 生徒の積極的な姿が見られて大変良かったです。この会での意見が生徒会の参考になればとてもよいと思います。
- どうしても中条地区の行事に話が偏ってしまいがちなので、大井田地区の行事も紹介したり広めていきたい。
- 体育祭や大井田まつりについて具体的なイメージをうかがうことができました。